

扶養親族届の記入について

下記要件に該当する扶養親族(他に生計の途がなく主としてその職員の扶養を受けている者)がある場合、扶養手当を申請することができます。申請にあたっての必要証明書類は別紙「フローチャート」を参照の上、扶養親族届と併せて事実発生日から15日以内に提出ください。

要件	(イ) 22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子及び孫 (ロ) 60歳以上の実父母および祖父母 (ハ) 22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある弟妹 (ニ) 重度心身障害者
-----------	--

ただし、次の者は扶養親族から除かれます

- (A) 他事業所その他から、扶養手当に相当する手当の支給の基礎となっている者
- (B) 年額130万円以上の恒常的な所得(※1)があると見込まれる者
- (C) 実父母等の場合、実父母等の収入を合算して260万円以上の恒常的な所得(※1)があると見込まれる者

◎ ここでの年額とは年度や暦年単位の総額ではなく、これから先1年間の見込です。

金額の算定は、課税上の所得の金額の計算に関係なく、年間における総収入金額となります。

月額収入が108,333円(=130万円÷12月)を超える場合、年間収入額130万円以上とみなします。

(※1) 恒常的な所得・・・給与所得、事業所得、年金、失業給付金、育児休業給付金等

主に必要となる添付書類を以下に例示しています。

		続柄がわかる書類	被扶養者の戸籍謄(抄)本	扶養手当不支給証明書	非課税証明書(収入が無い) 離職票1, 2 (退職に伴う)	収入(見込)証明書	年金額改定通知書	在学証明書又は学生証(写し)
子	配偶者に収入有	○※必須		○ 配偶者の勤務先による証明		○ 収入がある場合		○ (高校生未満は不要)
	配偶者に収入無	本人が世帯主であれば 続柄入り世帯全体の住民票			○ 配偶者分			
上記以外	実父母を扶養 祖父母を扶養	世帯主以外ひとり親等は 戸籍謄(抄)本	○	△	○ 収入が無い場合			○ 年金受給者

※1 被扶養者の状況により、上記以外の書類が必要となる場合があります。

※2 必要書類すべて揃った日が受理日となりますので、お早めにお手続きください。

(記載例)

扶養親族届

(新規採用の時)

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日提出

学校法人 産業医科大学	職種 教育職	所属 第〇内科学				
理事長 殿	職員番号 〇〇〇	氏名 △△ △△△				
給与規程第13条第1項に基づき次のとおり届け出ます (証明書 添付)						
届出の理由 (該当する□にレ印を付すこと) <input checked="" type="checkbox"/> 1 新規採用・復職等 <input type="checkbox"/> 2 新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある <input type="checkbox"/> 3 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)						
フリガナ	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額	届出事実の発生日	届出の事由
扶養親族の氏名				所得の種類 金額		
リキョウ イチロウ 産業 一郎	子	R2.2.2	同居	0	R2年2月2日	新規採用

扶養親族届

(新たに子が出生した時)

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日提出

学校法人 産業医科大学	職種 教育職	所属 第〇内科学				
理事長 殿	職員番号 〇〇〇	氏名 △△ △△△				
給与規程第13条第1項に基づき次のとおり届け出ます (証明書 添付)						
届出の理由 (該当する□にレ印を付すこと) <input type="checkbox"/> 1 新規採用・復職等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある <input type="checkbox"/> 3 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある(子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)						
フリガナ	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額	届出事実の発生日	届出の事由
扶養親族の氏名				所得の種類 金額		
リキョウ イチロウ 産業 一郎	子	R2.2.2	同居	0	R2年2月2日	出生

扶 養 親 族 届

年 月 日 提出

学校法人 産業医科大学 理 事 長 殿	職 種		所 属	
	職 員 番 号		氏 名	

給与規程第13条第1項に基づき次のとおり届け出ます

(証明書 通添付)

届出の理由 (該当する□にレ印を付すこと)

- 1 新規採用・復職等
- 2 新たに扶養親族たる要件を具備するに至った者がある
- 3 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある (子、孫及び弟妹で満22歳の年度末を超えた者を除く)

フリガナ 扶養親族の氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別 (別居の場合は住所)	所得の年額		届出事実の 発生年月日	届出の事由
				所得の種類	金額		

記入上の注意

1. 「続柄」欄には、職員との続柄 (重度心身障害者として届け出る場合は、その旨) を記入する。
2. 「同居・別居の別」欄には、職員と同居している場合はその旨を記入し、職員と別居している場合はその住所を市区町村名まで記入する。
3. 「所得の年額」欄には、給与所得、事業所得、不動産所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとにその年額を記入する。
4. 「届出の事由」欄には、届出の理由の2又は3に該当する場合にその事由 (例えば婚姻、離婚、出生、死亡、満60歳以上等) をそれぞれ記入する。

※ 下欄には記入しないで下さい。

上記のとおり認定し給与規程第12条及び第13条に基づき 扶養手当を 支給 改定 する。 年 月 日 学校法人 産業医科大学 理 事 長	年 月 日 受理 年 月 日 から 支給 まで								
取 認 扱 者 印	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">課 長</td> <td style="width: 15%;">課長代理</td> <td style="width: 15%;">係 長</td> <td style="width: 15%;">担 当 者</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	課 長	課長代理	係 長	担 当 者				
課 長	課長代理	係 長	担 当 者						

扶養手当不支給証明書（記入例）

住所 _____

氏名 _____ **（配偶者の氏名）**

上記の者について、下記の者に係る扶養手当（又はこれに相当する一切の手当）を支給していないことを証明いたします。

氏 名	続 柄



扶養に入れる者の氏名・続柄

年 月 日

**配偶者の勤務先から
証明をもらってください**

{ 証明者 住 所
事業所名等
職 ・ 氏名

印

扶養手当不支給証明書

住所 _____

氏名 _____

上記の者について、下記の者に係る扶養手当（又はこれに相当する一切の手当）
を支給していないことを証明いたします。

氏 名	続 柄

年 月 日

証明者 住 所

事業所名等

職 ・ 氏名

印